



福祉についての講義を受ける結高齢者学級のみなさん

**成人学級生募集**

公民館では、いま来年度の成人学級の参加者を募集しています。どうぞ気軽にご参加ください。

♡高齢者学級：社会に対応するためのくらしの学習や健康管理、レクリエーション、映画観賞などが内容です。画の手第一、第二分館および結、市之瀬にあります。

なほ、「秋葉青年学級」と「中央青年学級」の二つの学級があります。

学級名	募集員	会場
中央学級	40	市民会館
田嶋学級	40	田嶋家会館
結婦人学級	40	結小学校
小合家庭学級	30	小合中学校
金津家庭学級	30	金津小学校
青年学級	60	市民会館
高齢者学級		各分館で実施

お買物、ご用命は市内で

二月十日から十二日まで三日間、宮城県古川市へ行って来ました。

古川市というのは仙台から車で約一時間ぐらいいところにある農村地域です。人口は新津と同じくらいですが、面積は約一倍近くもあります。

古川に着いての第一印象は「田舎っぽいなあ」ということでした。東北の中でも仙台と福島あたりを想像していた私は肩すかしをく



坂上恵美子さん

つたような気がしました。まず、青年が自分たちで運営しているバスで公民館へ。公民館のとなりには勤労青少年ホームもありました。前者は青年団がおもに使、後者はサークルがおもに使うのだそうです。

**青年交歓研修に参加して**

坂上 恵美子

二つとも町の中心部にありますが、駅や町並みからは想像できないりっぱな建物でした。あとで市長さんが話してくださったのですが、あちらでは市ぐるみ、村ぐるみで青年活動に対し、全面的に理解と協力しているとのことでした。

そのせいか古川の青年団の人たちは地域に密着した活動が多く、一人一人の自覚と目的もはっきりしているようです。

しかし、新津では小さなサークルが多いためまだまだ横の連絡が弱いように思ったりします。

私たちは二晩とも民泊をしました。お世話になったおうちでは朝の三時ごろまで話し込みました。みんな暖みと東北らしい素朴さがあるのですぐうちとけることができました。でも、やっぱり言葉は違うので少し早口で話されると半分くらいしか通じないのには驚きました。

さて、おしまいになりましたが、研修というどうしようもなく固くしこうてしまいましたが、でも初めての交歓研修に行っ、それは大きな誤りであることがわかりました。

私たちはそれぞれに大きな感激と刺激を受けて帰ってきました。一人一人それによってわたしたちの町の活動もいずればそのような活動に成長していくだろうと思えます。

とにかく青年活動をやっている人なら一度くらいは参加してみたいかががですか？

- ※くわしい内容は公民館(二一九六六六)へお問い合わせください。また申込み先も公民館です。三月三十一日までにお申込みください。
- ♡募集人員：三十名
  - ♡ところ：市民会館
  - ♡会費：月千五百円
  - ♡指導：西潟政市氏(陶芸家)
  - ♡活動：月一回
  - ♡参加希望の方は、三月三十一日まで公民館へお申込みください。なお、くわしいこともお問い合わせください。

お買物、ご用命は市内で

胃腸・皮膚・肛門(ぢ)・泌尿・X線

**山田外科医院**

新町2丁目1-6 TEL(2)0432



古川市青年文化祭に飛び入りで「新津松坂」をうたう研修生のみなさん



おわひら 大衛古川市長へ記念品を贈呈

# 深めあった青年の友情

青年交歓研修で宮城県古川市へ



夜遅くまで音楽の練習に励む地元青年団



青年の手で開く古川市青年文化祭

十日の午後に着いた一行は、古川市出身の佐藤宗幸さんのヒット曲「青葉城恋唄」を合唱しながらいつまでも変わらぬ友情を確かめあいました。

＊ ＊ ＊

なほ、参加した坂上恵美子さん(普通町二)から感想文が寄せられます。で次のページで紹介いたします。

この青年交換研修は、社会教育活動の一環として毎年行っているものです。

今回参加した青年たちは、市内で青年団活動をしている十九歳から二十六歳までの若者たちで、女性四人を含む総勢二十八人で出かけました。

**青年が主役のまち**

一行がおとすれ古川市は、仙台平野の北部に位置し、ササニシキ一の産地として有名な純農村都市です。

そして、ここは農業青年によってさかんに青年団活動が行われているところだ。

青年団活動の発展を求めて意見交換

青年体育祭や青年文化祭などを自分たちの手で運営するほか、青年たちが呼びかけて始めた日曜日の「市民一斉清掃」もすっかりまちに定着するなると青年が「主役」のまちなのです。

晩の「受け入れ式」で地元の青年から大歓迎を受け、交歓会を行って、その晩は青年たちの家に泊ってもらい夜遅くまで交歓しました。

翌日は、ちょうど聞かれていた「青年文化祭」を見学し、飛び入りで「新津松坂」を唄って、「新津っ子」ののどを披露する一幕もありました。

その後、市内見学をしたり、青年団活動について熱く意見交換をするなど両市の青年が一体となって交流を重ねました。

最終日の「お別れ式」には、古川市出身の佐藤宗幸さんのヒット曲「青葉城恋唄」を合唱しながらいつまでも変わらぬ友情を確かめあいました。

＊ ＊ ＊

なほ、参加した坂上恵美子さん(普通町二)から感想文が寄せられます。で次のページで紹介いたします。

お買物、ご用命は市内で

電化製品のことならおまかせください

**井浦デジキ**

完全アフターサービス

新町2丁目 TEL 代表 44141

内科・小児科・レントゲン科

**大坂医院**

新町1丁目6-12 TEL(4)5122